

らら通信 No.31



・発行：移動サービスW.Co らら・むーぶ線
・〒226-0025 横浜市緑区十日市場町840-3
福祉クラブ生協 るるる*みどり館内
・電話：045-511-8401
・URL：https://lalamove-midori.or.jp
・発行日：2025年12月
・発行責任者：中村総



らら・むーぶ線HP



らら通信の
バックナンバー



問合せ
E:mail

カラーで見た人はこちら

■新人紹介



定年延長も終了となり次の仕事を探していた時にタウンニュースの記事が目に入り応募しました。

まだまだ実務習得中ですので単独でのワークはできませんが、朝夕のDay送迎はできるようになりました。ワークのないときは自宅の庭木いじりをしています。

焦らず慌てず、ゆったりとワークに向き合っていきたいと思います。
(串田隆)

■第30回ふくしまつり：2025年10月5日

今年の猛暑の峠を越えたといっても当日は残暑厳しい天気となりました。しかし、今年の会場は日よけテント数を増やしたので、来場者は日陰のある飲食コーナーでいつもよりゆっくりと休むことができました。今後はもっと日よけ対策が重要になっていくと実感しました。

ふくしまつりは福祉車両1台導入に必要な300万円を収益目標として、チャリティーマーケットを行っています。これまで、このカンパ金から移動サービスW.Co「らら・むーぶ」が、現在16台の福祉車両により、高齢者、障がい者の外出支援に活用しています。(羅々)



■リフレッシュツアー

相模原ふれあい水族館：2025年7月6日

今年第3弾目のリフレッシュツアーを行いました。利用者さん5名、メンバー10名、コミサポ1名の総勢16名で一路「相模川ふれあい科学館」をめざして出発。

科学館は通称「アクアリウムさがみはら」とも呼ばれ、その名の通り水族館であり、相模川に住む100種類を超える多様な生き物が展示されています。子供の頃、夢中になって川に入り魚取りをしたのを思い出しました。

相模川は源を富士山に発し、山梨県から神奈川県に入り、県央部を縦断して相模湾の大海原にそそぐ大河です。その流域に住む生き物たちの躍動感あふれる姿に、参加者も圧倒されていました。



昼食は車で10分ほどの「とんでん」です。うなぎ御膳と松花堂弁当の2種類。食後のデザートは、あんみつとくず餅。みんなで和気あいあいと楽しいひと時でした。お腹もいっぱいになり、帰りの車中はこっくりこっくり。幸せな一日でした。（な）

■リフレッシュツアー

山下公園 秋バラを愛でる：2025年11月9日

時折小雨の降る中、総勢17名で出発。参加者は異口同音に「私、晴れ女なの～～」。そのおかげあって、公園に着く頃には雨も上がり、しっとりとした空気の中に咲く秋のバラたち、そしてそれを引き立てる壮大で果てしなく続く海。そこには、「ド迫力」の氷川丸。



「この海を越えハワイへ！」の思いをのせたままランチをいただきにハワイ料理「ラ・オハナ」へ。

ハワイで大人気の「ロコモコ」をあじわいながら談笑。なごやかな時間を過ごしました。

◀◀◀ 山下公園の下見に行ったメンバーのスケッチ

利用者さんからは「安心して車いす移動ができた」、「いつもいろいろな企画を楽しみにしている」、「次の初詣ツアーはどこ？楽しみにしてるわ」

期待にそぐわぬよう今後も楽しいツアーにしたいと思います。（晴天）

